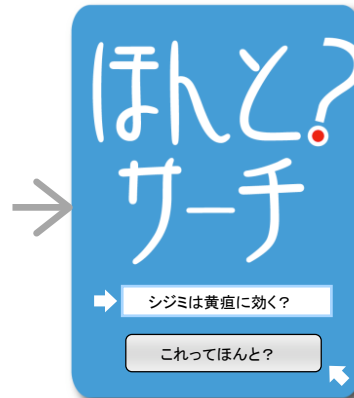


Webサーチは「○○について詳しいこと」を調べるには役に立つ。しかし「○○が正しいかどうか」を調べるときには、サーチ結果のページを幾つも見比べる必要があり、ユーザに大きな負担をかけることになる。そこで、ユーザが疑問に思った知識が正しいか否かの判定を支援する「ほんと？サーチ」を開発した。

不確かな知識の判定 には苦労してきたが...

湧いてきたちょっとした疑問。
例えば「シジミは黄疸に効く？」

ほんと？サーチならWeb上でその知識が一般的かどうかをさくっと調べられる。



正解候補を信頼性の順に表示

「シジミは黄疸に効く」のサーチ結果、「肝臓に効く」が最もヒット数が多かった = 最も信頼できる知識と推測できる

ほんと？サーチ
「シジミは黄疸に効く」でサーチ

シジミは**肝臓**に効く: **75**件
シジミは二日酔いに効く: **15**件
シジミは**黄疸**に効く: **4**件



○○って本当かを確かめる情報が
得られるようになった！

他にもいろいろな機能が

情報ソース/プラス印象・マイナス印象分析 認知度の時間変化分析

ソース分析

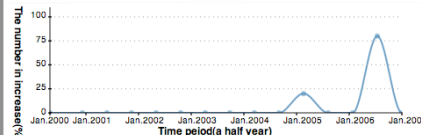
情報ソースの分類
ブログ:73% それ以外:26%
プラス印象/マイナス印象ページの割合
プラス:25% マイナス:34% それ以外:40%

集約した知識がどんな人にどれくらい
の言われているのか調べます。

またみんなが知識に対してどんな印象
を持っているのかも調べます。

肯定否定分析

時間分析



集約した知識がどんな時期にどれくらい
言われたかを調べます。

最近の知識なのか、昔からずっと
言われている知識なのか調べられ
ます。

「納豆はダイエットに効果的」の例

ほんと？サーチはWeb情報の単純に集約してくれるだけではありません。

ある知識が信頼できるかは「誰が発信した情報なのか」「どういう評価をされているのか」「古い情報なのか新しい情報なのか」などいろいろな基準があります。

そこでほんと？サーチではWeb情報の集約の際に「情報ソースの分析」「知識に対するプラスイメージ/マイナスイメージ分析」「時間分析」を行い、ユーザに情報を提示します。